

京都マラソンロゴマークの決定について

京都マラソンロゴマークについては、一般公募作品の中から優秀5作品について人気投票を行い、審査によって選出された最優秀作品をベースに、選考委員会において下記のとおり決定致しました。



<高井 節子 京都マラソンロゴマーク選考委員会委員長コメント>

たくさんの応募作品の中から、「京」の一文字をシンプルで分かりやすく表現し、未来に向かって走るスポーツの力強さと喜びを伝えられる作品として最優秀作品に選出致しました。

そのうえで、京都マラソンが、山紫水明の自然あふれるコース設定をしていること、地球温暖化防止・京都議定書採択の地のマラソン大会として環境に配慮した大会を目指していることなどから、自然に優しいイメージを与えるグリーンを基調にアレンジを加えさせていただきました。

このロゴマークが、国内外のたくさんの方に親しまれ、愛されることを願っております。

<ベースになった公募最優秀作品>



作者：井桁 聖（いげた さとし）氏

東京都在住 28歳 グラフィックデザイナー

<作品に関するコメント>

京都の特徴である「高い市民力」「ロードレースのまち」を、走っている人の形を用いてデザイン。「京」の一文字を走らせることで、京都のマラソンであることの分かりやすさを強調し、見た人が一目で京都マラソンのロゴだと分かるようにしました。赤色の部分は動きを合わせて、腕・ゴールテープどちらにもとれるようになっています。

シンプルな形にすることで、飽きのこない、これからも長年、京都を走る人を応援するにふさわしいロゴデザインを目指しました。

<優秀作品>



石田 秀雄 氏
(名古屋市)



日巻 博樹 氏
(福岡県)



小林 章吾 氏
(静岡県)



須賀 裕明 氏
(東京都)

【京都マラソンロゴマーク選考経過】

1 ロゴマーク公募

期 間 平成22年12月16日～平成23年1月31日

応募数 国内外から636点

2 第1回選考委員会

開催日 平成23年2月4日

内 容 優秀作品5点を選出

3 人気投票

期 間 平成23年2月16日～3月31日

投票方法 京都市ホームページ、京都いつでもコールへの電話、メール、FAX等

投票総数 1,909件

人気投票結果

①	②	③	④	⑤
				
574票	473票	300票	305票	257票

4 第2回選考委員会

開催日 平成23年4月19日

内 容 人気投票結果を参考に審査し、最優秀作品（作品①）を選出

(参考) 京都マラソンロゴマーク選考委員会

(敬称略)

委員長	高井 節子	京都市立芸術大学美術学部講師
委員	稲垣 繁博	京都商工会議所産業振興部長
〃	今村 直美	京都市立銅駝美術工芸高等学校教諭
〃	奥村 崇	京都市文化市民局市民スポーツ振興室担当部長
〃	高木 剛友	京都陸上競技協会副理事長
〃	早狩 実紀	皇后杯全国都道府県対抗女子駅伝競走大会京都チーム監督
〃	堀池 雅彦	京都市産業観光局商工部長（～H23.3）
〃	本部 正一	社団法人京都市観光協会事務局長（～H23.3）
〃	山崎 晶子	社団法人京都市観光協会事務局長（H23.4～）
〃	山本 達夫	京都市産業観光局商工部長（H23.4～）